

共同印刷、「TOKYO PACK 2022」に出展 消費者の利便性と環境配慮を同時に実現する包材をご紹介します

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、10月12日(水)から10月14日(金)まで、東京ビッグサイトで開催される国際総合包装展「TOKYO PACK 2022」に出展します。

当社は、パッケージングのトータルソリューション・カンパニーとして、製品ライフサイクルを通じた環境配慮型パッケージの開発に取り組み、サーキュラー・エコミー(循環型経済)の実現に向けた、サステナブルな社会の実現をめざしています。本展示会においては、消費者の利便性と環境配慮を同時に実現する包材、暮らしに役立つ包材をご紹介します。

従来は、当社の製品カテゴリーでコーナー分けをした展示ブースにしておりましたが、今回は来場するお客さまの視点を考慮し、よりお客さまの求める情報にアクセスしやすいよう、業界別の展示構成としました。また、当社が積極的・継続的に取り組んでいる環境配慮型パッケージを展示の中心とし、従来からご提供している製品に加え、今回参考出品する新たな開発製品もご紹介していきます。

ぜひ、当社ブース(東3ホール 3-36)へご来場ください。



フィルムレス紙包材

【主な出展内容】 ※都合により変更になる場合がございます。ご了承ください。

- ・透明なプラ蓋と紙製カートンのハイブリッド「プラフィットペーパーカートン®」
- ・開けやすくこぼしにくい液体・粘体用ミニパウチ「Tパウチ・ショット」
- ・中容量フレキシブルコンテナ「ハンディキューブ®」
- ・飲料・食品向け「高濃度アルコール対応包材」
- ・ピタリと閉じる再封機能で異物混入を防止する「カップ用リシールフタ材」
- ・ラップがピタリ！電子レンジ対応ホットメニュー用紙容器「レンジアップカートン」
- ・化粧品・医薬品・歯磨き・食品など多彩な用途に対応する各種チューブ
- ・湿気・アウトガス吸収フィルム「モイストキャッチ®」

※「Tパウチ・ショット」はオリヒロ株式会社より使用許可を得て販売しています。

【参考出品】

- ・「フィルムレス紙包材」
- ・「トップシール紙トレイ」
- ・「リシール可能なパウチ」、ほか

TOKYO PACK 2022 <https://www.tokyo-pack.jp/>

- 会期 …10月12日(水)～10月14日(金) 10:00～17:00
- 会場 …東京ビッグサイト
- 当社ブース…東3ホール 小間No. 3-36
- 主催 …公益社団法人日本包装技術協会